

アヤメ園ただいま見頃です！

6月17日現在、アヤメ園は紫、黄、ピンクなど色とりどりの花が咲き乱れ、満開近いです。

「さと山の会」初の受託事業「アヤメプロジェクト」は、当初の不安を少しずつ吹き飛ばしながら順調に作業が進んでいます。伸び放題の草の間からアヤメを探すようにしながらの草取りから始まり、畝作り、2000株の苗の補殖、肥料、そして開花を迎えました。

初めの数日間ほぼ全員が疲労困憊で、活動を継続できるかが心配でしたが、今は体も慣れて冗談話に笑いっぱいのプロジェクトになっています。特に通称「大奥」？と呼ばれる女性会員の動きはすさまじく、男性組はいつも尻をたたかれながら作業をしています。

マスコミに園での活動が掲載されたせいもあり、見学に訪れる市民や外部の訪問者から（ご苦労さま）（いつ頃満開になりますか）とか、頻繁に声がかかります。

<不特定多数の、人々の公益のために>というNPO活動の趣旨がピンピン体感でき、大きな励みになります。又今月からアヤメ交遊会というメンバーの親睦会を発足させ、1000円/月の積立を初めました。秋には一泊で“湯”につかりながら、期半ばでの活動の反省と疲れを吹っ飛ばそうと、皆で計画を練っています。

※新しく参加される方、大歓迎！
皆さん優しい人ばかりですよ～。

記 増田



補植されたアヤメが見事に咲きそろいました。

さとやま

No.29

平成17年 7月

発行  NPO法人 うしく里山の会

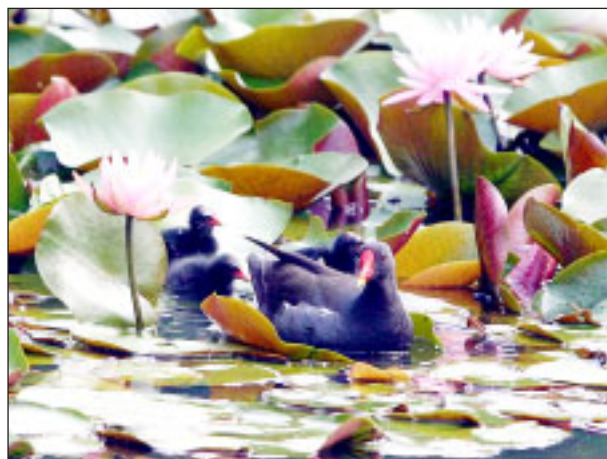
事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20

TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)

E-mail u_satoyama@infoseek.jp

HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>

アヤメ園にアイドル誕生！



仲良く泳ぐアヤメ園のバン親子。 撮影 戸塚

アヤメ園の池に、バンの親子が住んでいます。6月下旬に孵化したひな達が5羽ほど、つがいの親の後を追って、時には園路を散歩する姿を見せてくれます。

来園者もビックリした表情で優しく見守っていますが、このまま住み着いてアヤメ園のアイドルになればと皆が淡い期待をいただいています。

5月はホオジロの営巣を見つけ、4羽の孵化を確認しましたがその後何かに襲われた様子で、巣立ちは確認出来ませんでした。

このバンの親子が無事に育ってくれる事を祈ります。

記 山田

EM団子でアヤメ園の土壌改善！ 広がるね 協力の輪！

アヤメ園にある通称「ひょうたん池」の水を浄化させようと、6月23日、観察の森でNPO法人うしく里山の会と、NPO法人エコライフの会とが協働で、「EM菌[※]入りの泥団子」作りを行いました。関東EM普及協会の大沢事務局長の指導受け、泥んこ遊びしながら、145個のEM菌団子作りをせいにしました。

団子の中で菌が十分な発酵をして表皮が堅くしまり、白くなるのをまってアヤメ園の「ひょうたん池」に入れ、底のヘドロ化した土壌の改善をし、池の水質浄化を試みます。

※EM：有用微生物群。有機物を腐敗させるのが悪玉菌、分解発酵してくれるのが善玉菌。EMは善玉菌の集まり。環境に負荷を与えずにヘドロ化した土を分解して植物を元気に育てる健全な土にしてくれます。乞う御期待。

記 丸山



出来上がった「EM菌入り泥団子」

平成17年第6回運営会議及び第6回理事会議事録

- 日時：平成17年6月4日（土） 9：30～12：00
 場所：牛久自然観察の森（ボランティア室）
 参加者：【事務局】12名【各P代表】3名【観察の森】1名
- 【定足数の確認】
 事務局議席15名、各P代表3名、森2名、計20名のうち16名出席。
 1/2以上の出席、本会議は成立。
- 【連絡事項】
- 森の管理運営業務は、現在順調に運営されています。
 - アヤメ園管理事業、5/8日2000株補植、早咲種の開花を確認。
 - 自治体会議に坂代表出席、里山の会の発足からの経緯を発表。
 - 29日子供探検隊として活動。参加者は石神先生、高野、坂の3名。
 - 31日小野川探検隊協議会の役員会開催、坂代表出席。
 11月26日結束町周辺の探検が行われます。参加者150名の予定。
 - 牛久市より個人情報保護条例（牛久市は、4/1日施行）に関しての通知有り。個人情報保護ガイドライン作成を計画。（坂代表）
 - 交流サロン茨城ニュースに、会の紹介が掲載。HPより閲覧可能。
 - 茨城県より「ご近所の底力」の講演会が7/8日開催。
 - 茨城県より6/30日地球環境フォーラムへの参加問合わせがあり。
 - 竜ヶ崎税務署より所得税の源泉徴収書類が郵送されています。
 丸山さん担当で処理願います。
 - いばらぎコープの環境基金に会の記事（飯田さん執筆）掲載。
 - 森林総研より、夏の40日間の説明ボランティア要請。今年度は、「委託事業」として申し入れています。
 - 窪木さんより、「運営細則」が必要とのアドバイスが有り。
 増田さん担当で準備。
 - 法人登記に関して、役員変更の登記を6/14日に、茨城県への提出を6/末までに実施します。
 又、5月末にて財産目録の変更を提出し、これに基づき登記簿謄本を受領し窪木さんへ提出します。

- 【観察の森より】
- 入り口に人工マットを導入。清掃作業は年に6回休園日に実施。
 ・管理委託も落ち着いて来たので、清掃作業にボランティアも参加したいと考えています。プロジェクト活動の余暇に、梅林の草刈り等も実施可能と思いますので、検討下さい。
 ・プロジェクトをまたいでの参加としたらどうでしょうか。
 ・観察の森への感謝デーを設けるのも一案と思います。
 - 現状の入園者数、100～150人/日、多いときで400名程度。
 - 梅林の梅は、職員での採取、一般来園者への配布を予定。
 ・一般来園者が大量に採取してしまうケースも有りました。
 ・当時梅の木を寄付された方が、自分の梅の木だとの認識もあり。
 関連して、高島さんより、炭小屋裏の雑木に関して、畑にするとの聞いていたのに山を作って・・・との指摘がありました。当時、コジュケイの森に移植する予定で種を挿したものが移植の時期を失って大きく育ってしまったのが経緯ですが、数本は伐採しており、当面問題は無いと考えます。
- 【各P報告】 略
 【その他】
- 園内での農産物、炭等の販売は許可されるのでしょうか？
 ・森を利用した生産物となると市の許可が必要と考えられますので、確認をお願いします。
 ・「緑の基金」への寄付をお願いする方法がベターと考えられます。
 - 各Pへの予算ですが、予算金額の請求は一括で良いのでしょうか？
 ・各P予算は一括受け取りし、自主管理及び各月報告書の提出が従来通りと理解しています。但し、今年度は計画予算通りの収入があるか危ぶまれますので、年間予算額の一括受取ではなく、半年程度の受取として、推移を見る事にして下さい。

事務局（ありんこクラブ）からのお願い

鳥の写真の提供のお願い

資金難で苦しむ「うしく里山の会」の運営資金確保の為、協賛金を募集する事になりました。
 協賛して頂いた方へお礼として差し上げる「鳥図鑑カード」を作成する予定です。
 カードに使用する綺麗に撮れた鳥の写真をご提供下さる方を募集します。提供された方へのお礼は写真にクレジットを入れるだけです。会運営の為に協力をお願いいたします。
 期間や種類は問いません。昆虫や花も対象に致します。
 随時受け付けておりますので下記へご連絡ください。
 電話 029-872-9202
 E-mail : tanukydou@yahoo.co.jp
 山田 修

エトセトラ

■ ホタル鑑賞会

天候に恵まれなかった今年のホタル鑑賞会は、例年よりも遅くに飛んだホタルのせいもあってその数およそ20匹程度が観察されました。
 無情にも鑑賞会が終わった後になってからより多くのホタルが観察され、参加者には気の毒でしたが来年への期待が高まりました。

■ 全国植樹祭記念樹

6月5日潮来の水郷県民の森で全国植樹祭が行われました。その記念樹が、観察の森の梅林に植えられました。梅の木が2本、すでにある古木の間に植えられ、かわいらしい姿を見せています。皆さん大切にしましょう。



■ 会報「さとやま」の題字

会報「さとやま」の題字が変わりました。題字を書いたのは、会員で板橋区在住の山田美智子さん。
 3年程前、「ホタルの夕べ」にボランティアとして参加したのをきっかけに、今年は夫婦でアヤメの補植に参加、心に響くものを感じて夫婦で入会しました。住まいが遠いので、頻繁に参加出来ないが何かお役にたきたいと書いてくれました。感謝！



■ EM団子のその後

6月23日に作った泥団子は6月28日現在右の写真のようになっています。
 菌糸が十分に生え、まるで綿ボールの様です。
 まずはこの段階までは成功したようです。
 炭焼小屋に居候の身ですがお役に立つ日が来るまで大切に取り扱いをお願いいたします。



■ ホンモノの森とは

6月から7月まで8回シリーズで「日本一多くの木を植えた男」というTV番組が放送されています。
 「ホンモノ、ニセモノ」の違いはなんなのか、「潜在自然植生」とはどういうこと等々。
 「自然」と付き合っていこうとしている人には必見の番組だと思います。
 時間は月曜の午後10：25～10：50（再・再々放送あり）
 チャンネルは3。テキストも一般書店で入手できます。
 情報提供 雑木林畑隊

里山百選 プロジェクト

里山百選活動報告

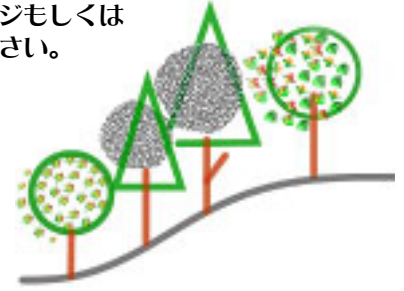
6月16日 {木}、先月ロケハンしておいた、つくば市と牛久市の境界付近から国道6号まで、9カ所の定点撮影場所を順次、担当者を決めながら撮影しました。農道では、野の花が咲きチョウが飛びかっけていて、とてもどかな風景でした。又、途中の林では山桑の実が赤く色づきとても綺麗でした。7中には黒紫色に熟した実があり皆で取って食べました。甘すっぱくてとても美味しかったです。次回は、7月15日 {金} 9時30分牛久市中央生涯学習センター前広場集合です。 記 戸塚



建設中の圏央道

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。より詳しくはホームページもしくは森の掲示板をごらんください。



現在3つのプロジェクトがホームページを立ち上げています。アクセスは里山の会HPからリンクしています。

じゃがいも プロジェクト

今日は大変よくできました

5月15日 芽かきと土寄せに21人。
5月29日 土寄せと肥料まきに19人。
じゃがいもの花もさき、順調に育っています。感想 わずか1ヶ月少して ただの種いもから、葉がしげっててとてもおどろきました。クワ仕事は、見た目以上にたいへんでした。クワの扱いにへトへトでした。土寄せのむずかしさ、力の入れ方、大変な労力を体験しました。たのしかったです。畑仕事の楽しさ、森の畑も楽しい。今日は大変よくできました。収穫祭は7月23日(土) 雨天7月24日(日) 9時30分~いつもの服装と持ち物に、おにぎり、はし、おわん、ビニールシート
6月26日
じゃがいもの様子をみると、枯れたものもあります。雨宮さんによると「ベト病」で、このままだとじゃがいもも腐ってしまうとか。急ぎよ、病気のじゃがいもだけ7月3日(日)に掘る事にしました。 記 横山



じゃがいもの花

雑木林畑隊 プロジェクト

葺の本伏せ

仮伏せ期間90日、水やり回数25回、多種の菌が活着した原木を6月末に本伏せしました。原木の中には直径20cmのエノキ(寄贈木)もありましたが、これは活着面の力が予想以上に強く、切り株にブツけても、クサビをいれても菌がたたず、60cmのボールでやっと二分できました。こうして杉林に本伏せされたホダ木は、梅林で刈り取られたススキの葉につつまれて、11月の開花期まで黙々と体力を蓄えているのです。 記 小野寺

里山あるき プロジェクト

女性の雑木林

地主さんは都内の方らしいが近くの農家の人が農作業の為に時々手を入れているとの事でほどほどの林になっている。昨年訪れた場所で季節を変えて再度観察に行く。前回あった見上げるような大きなシオデは今回もしっかり松の木に巻き付いてそのツルを伸ばしていた。安心するとともに「今年もたわわに実をつけて」と、祈るような気持ちになる。

トンボソウ、初認のウグイスカグラ、「毛が無い」「毛の有る」ヤマウグイスカグラ「牛久はほとんどこちら」の実を横山悦子さんと食べ比べるとヤマの方が少し甘いか？。他にヤマザクラ、クワ、ナツグミ、これはとても美味しい。オケラは秋、又この周辺にはハシバミが多い。ノアザミにはアゲハの仲間の中でも最大級に入るモンキアゲハ、残念ながら写真は撮れず。他にホソバシオデ、最近侵入し始めたとうゆ帰化のキレハイヌガラシなど様々な出会いや発見がありました。地道な活動を通して今後も牛久の自然を見つめていきたいと願う一日でした。

次回7月9日、16日の第2第3(土) 観察の森P8; 30。弁当、雨靴、第4(月) 奥原のホテル観察会「ムジナの里午後3時」おにぎり2個程度。 029-873-6562. 高野。



7月の里山カレンダー

▨ 牛久自然観察の森休園日 NC はネイチャーセンター P は駐車場 PS はパートナーシップ事業 ○ は休日 空欄は追加の予定を。

| | | | |
|----------------------|---|-----------------|---------------------|
| 1 | 金 | | |
| 2 | 土 | 運営会議 森のレクチャー | 9:30 NC 10:00 NC |
| 3 | 日 | | |
| 4 | 月 | ▨ | ▨ |
| 5 | 火 | | |
| 6 | 水 | 雑木林応援隊 (畑) | 9:30 (畑) |
| 7 | 木 | | |
| 8 | 金 | | |
| 9 | 土 | 里山歩き | 8:30 P |
| 10 | 日 | 雑木林応援隊 | 9:30 ムジナの里 |
| 11 | 月 | ▨ | ▨ |
| 12 | 火 | | |
| 13 | 水 | 雑木林応援隊 (畑) | 9:30 (畑) |
| 14 | 木 | (仮) ありんこクラブ* | 10:00 NC |
| 15 | 金 | | |
| * 協賛金募集のための事務局の活動です。 | | | |

アヤメ園再生事業は登録者に随時連絡します。

| | | | |
|-------------------------|---|--------------------|--------------------------|
| 16 | 土 | 里山歩き わんぱくビートルズ | 8:30 P 9:45 NC |
| 17 | 日 | | |
| 18 | 月 | | |
| 19 | 火 | ▨ | ▨ |
| 20 | 水 | ▨ | ▨ |
| 21 | 木 | 里山百選 雑木林応援隊 (畑) | 9:30 映像センターP 9:30 (畑) |
| 22 | 金 | | |
| 23 | 土 | じゃがいも | 9:30 (畑) |
| 24 | 日 | 雑木林応援隊 | 9:30 NC |
| 25 | 月 | 会報原稿締め切り | ▨ |
| 26 | 火 | 会報編集 | 10:00 山田宅 |
| 27 | 水 | 会報発送 雑木林応援隊 (畑) | 10:00 NC 9:30 (畑) |
| 28 | 木 | | |
| 29 | 金 | | |
| 30 | 土 | | |
| 31 | 日 | | |
| * 会報の編集発行は変更になる場合があります。 | | | |

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。



お知らせ



★★ ども星見隊 『スターウォッチング』のお知らせ ★★

日時：8/9(火) 19:00~21:00頃 (曇天・雨天中止)
 場所：ムジナの里 (現地集合)
 内容：大気環境調査と夏の星空観察
 どれだけ暗い星が見えるのかを観察して、私たちが住む街の空の状態を調べると共に、夏の夜空を楽しみましょう。
 対象：うしく里山の会会員およびその家族・友人
 費用：[会員]無料、[非会員] ひとり200円 (保険代)
 持物：倍率6~8倍、口径35~60mmの双眼鏡をお持ちの方はご持参願います。
 (スターウォッチング標準は倍率7倍、口径50mmの双眼鏡)
 申込：氏名、電話番号をご連絡ください
 (非会員の方は保険加入の都合上、住所までご連絡ください)
 宛先：阿部真奈美 029-872-8810 [留守電/FAX]
 うしく里山の会メール u_satoyama@infoseek.jp
 ※ムジナの里をご存じない方はお問い合わせください。
 ※当日の参加申込みも可能ですが、人数把握のためなるべく事前にご連絡ください。
 ※本イベントは環境省および(財)日本環境協会主催の全国星空継続観察であり、スターウィーク実行委員会主催のスターウィーク(星空に親しむ週間8/1~8/7)協力イベントでもあります。

★★ 「森の展示ルーム」説明員募集 ★★

例年夏休み期間中に行われている(独)森林総合研究所(筑波)の「森の展示ルーム」の説明員を募集します。
 期間：7月25日より8月末まで。(月曜、木曜休館、8月13日~15日お盆休み)
 時間：午前10時~午後4時迄。
 後日説明の為の研修会があります。(出席出来る方)委託事業として有償ボランティアの予定です。
 上記期間中参加出来る日がある方はローテーションをくみますので7月10日迄に事務局まで申込み下さい。
 登録者には後日詳細説明を行います。

★★ 今年もやります、そばプロジェクト ★★

うまいそばを作るために、勉強もしてきます。
 7月2日(土)に相談をし、日程を決めます。
 牛久自然観察の森との共催事業にしてもらったので、依田レンジャーとも綿密に打合せもします。
 大募集を8月号で大々的にしますので、皆さんお楽しみに!